

2 学校間連携合同あいさつ運動を実施

11/1・2

市内すべての学校(小・中・義務教育学校・高等学校・特別支援学校)と認定こども園大成学園いなだこども園が参加した「学校間連携合同あいさつ運動」が実施されました。

この運動は、あいさつを通して学校間の連携を推進し、子どもたちがあいさつの大切さを実感することで社会性を身につけ、地域とのつながりを深める機会になることを願って市教育委員会が企画しました。

これからも今回のような取り組みを続け、子どもたちの成長をサポートしていきます。



あいさつ運動の様子(写真は大原小学校・友部中学校の合同実施)

3 スポーツと人権を学ぶ

11/19

「令和5年度 笠間市人権教育講演会」が友部公民館で開催され、元女子バレーボール日本代表の大山加奈さんに「バレーボールと子育てを通じて私が学んだこと」と題して講演いただきました。

バレーボール競技を通じて「メンバー一人ひとりの違いをチームの力にすること」、子育てを通じては「つらいときに周りを頼ることは恥ずかしいことではなく、必要なこと」などの話があり、参加者は熱心に耳を傾けていました。



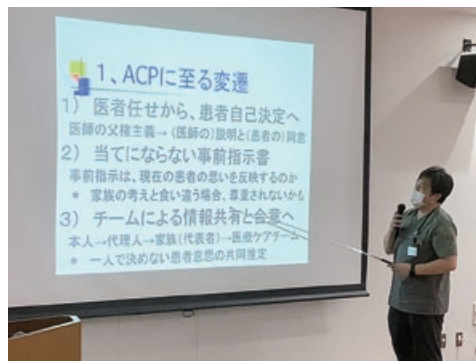
大山さん

4 アドバンス・ケア・プランニング(ACP)講演会を開催

11/20

地域医療センターかさまの連携事業として「アドバンスケアプランニング(人生会議)とは～一人で決めない人生最終段階の医療ケア～」を演題に講演会が開催されました。

笠間市立病院の石塚恒夫院長が講師を務め、約80名が参加。講演ではACPのルールや実践のコツなどの話があり、講演後は参加者から熱心な質問が多く寄せられ、石塚院長は丁寧に答えていました。



講演会の様子(地域医療センターかさまにて)



コンデキ

こんな出来事ありました



1 畑岡選手の直接指導!

市出身のプロゴルファー・畑岡奈紗選手が、市内の子どもたちを対象としたゴルフ教室を開催しました。

10月31日の「ヒルトングランドバケーションズプレゼンツ 畑岡選手ジュニアゴルフクリニック」(会場:PGM石岡ゴルフクラブ)では、岩間第二小学校(畑岡選手の母校)と今年のスナッグゴルフ全国大会で準優勝した北川根小学校の児童を含む22名が参加。

また、チーム・コココーラのDREAM ACTION PROJECTの一環として12月3日に行われた「畑岡奈紗のファーストショット!親子のスナッグゴルフ教室」(会場:旧東中学校)では、市内の親子54組108名が参加しました。

畑岡選手、貴重な機会をありがとうございました。これからも畑岡選手を応援していきます!



「ヒルトングランドバケーションズプレゼンツ 畑岡選手ジュニアゴルフクリニック」の参加者と(写真中央の青いウェアが畑岡選手)



「畑岡奈紗のファーストショット!親子のスナッグゴルフ教室」の参加者と(写真手前中央の赤いウェアが畑岡選手)

7 笠間産の美味しい お米・野菜・お肉に大満足

11/24

11月の「地産地消強化月間」にあわせて、笠間産お米100%のごはんや笠間産の野菜・お肉を使った「笠間の日」献立給食を、市内すべての小・中・義務教育学校で提供しました。また、生産者の代表4名が北川根小学校6年生の児童と一緒に給食を楽しみました。

「ふた肉のみそ焼き」として提供された笠間産豚肉は、令和4年度第7回東京食肉市場豚枝肉共助会で最高位の名誉賞と農林水産大臣賞をダブル受賞した市内の株式会社成田畜産によるもので、今回の「笠間の日」給食で使用されたすべての豚肉が無償提供されました。

趣旨に賛同し協力して下さった生産者の皆さん、ありがとうございました。



(左から) 生産者の生天目康司さん(有機米)、生駒敏文さん(有機米)、田口博義さん(有機米・有機野菜)、渡辺洋志さん(有機野菜)



「笠間の日」献立給食

8 eスポーツで 高齢者と高校生が交流

11/25

地域の活動にeスポーツを取り入れることで、新たな友人やコミュニティとのつながりを広げ、楽しみながら介護予防につなげていくことを目的に、「高齢者と高校生のeスポーツ体験会」が開催され、地域のサロン等で活動している24名が参加しました。

サポート役には、県立IT未来高等学校の部活動でeスポーツに取り組む1年生と県立友部高等学校の3年生の合計10名の高校生が参加し、「太鼓の達人」と「ぶよぶよeスポーツ」のやり方を参加者に教えながら、一緒にゲームを楽しんで交流を深めました。

高校生は「家でも家族と一緒にゲームをしてみてください」と語りかけ、参加者は「とても楽しかった」「自分たちの活動の広がりにつなげたい」と話していました。



eスポーツを体験している様子

5 書道パフォーマンスで啓発

11/21

「児童虐待防止月間」と「女性への暴力をなくす運動期間」に合わせ、「児童虐待・女性への暴力防止を考えるセミナー」が市役所本所で市職員向けに開催され、市内在住の水戸葵陵高等学校書道部員の皆さんが啓発のために書道パフォーマンスを披露しました。

児童への虐待や女性への暴力はあってはならないことです。相手を思いやる行動を心がけましょう。



水戸葵陵高校書道部の皆さんとできあがった作品
(市役所本所に約1週間掲示しました)

6 家族のために作る パパ料理にチャレンジ

11/23

「パパ育休講座」が地域交流センターともべ「トモア」で開催されました。

育休制度や家事・育児の共有についての講話では、講師で料理研究家の滝村雅晴さんから「パパも育休を取って家事・育児に参加することが大切。中でも一日3回もある食事づくりから参加して、その分の自由な時間をお互いに与えることが大事」という話をいただきました。

また、調理実習では参加者がそれぞれオムライス作りにチャレンジし、家族を笑顔にするオムライスを完成させました。



料理研究家の滝村さん(写真左から3番目)と参加者の皆さん